

<2月・3月の行事予定>

2 月		3 月	
1 (土)		1 (日)	卒業証書授与式 (正装)
2 (日)		2 (月)	繰替休業日
3 (月)		3 (火)	在校生後期期末考査③
4 (火)		4 (水)	在校生後期期末考査④
5 (水)	↑ 卒業予定生徒後期期末考査	5 (木)	答案指導、美化活動、定通併修説明会 ★
6 (木)		6 (金)	教育映画鑑賞会 ★
7 (金)	↓ 推薦入試 (全日制)	7 (土)	
8 (土)		8 (日)	
9 (日)		9 (月)	人権・同和教育学習会 ★
10 (月)		10 (火)	↑ 家庭学習
11 (火)	建国記念の日	11 (水)	
12 (水)	キャリア教育講演会⑤	12 (木)	↓
13 (木)		13 (金)	進路学習 ★
14 (金)	卒業予定生徒登校日	14 (土)	
15 (土)		15 (日)	
16 (日)		16 (月)	生徒総会 ★
17 (月)		17 (火)	球技大会 ★
18 (火)	在校生後期期末考査発表、開放講座閉講式	18 (水)	履修指導 ★
19 (水)	キャリア教育講演会⑥	19 (木)	後期終業式 (正装)、ホームルーム活動 ★
20 (木)		20 (金)	春分の日
21 (金)	卒業予定生徒登校日	21 (土)	
22 (土)		22 (日)	
23 (日)	天皇誕生日	23 (月)	↑ 学年末休業
24 (月)	振替休日	24 (火)	
25 (火)	在校生後期期末考査①	25 (水)	
26 (水)	在校生後期期末考査②	26 (木)	
27 (木)	歌唱指導・式場準備 ★	27 (金)	離任式 (正装) 17:45~
28 (金)	表彰式、卒業式予行 (正装) ★	28 (土)	
29 (土)		29 (日)	
		30 (月)	
		31 (火)	↓

- ・★印は20:00前後に学校終了予定です。
- ・卒業予定生徒は2月5日(水)から、在校生は2月25日(火)から後期期末考査となります。単位修得や卒業のかかった試験となります。ぜひ御家庭でも学習への御協力をお願いいたします。
- ・3月1日(日)は卒業式です。在校生も協力して素晴らしい卒業式にしましょう。
- ・3月10日(火)から12日(木)までは、高校入試のため学校内に立ち入れませんので御注意ください。

「3年で卒業するには」

国語科 塩崎 美都

本校には定時制の授業以外で単位を修得する方法が3つあります。

- ① 定通併修で松山東高校通信制の開講科目を受講する方法
- ② 学校間連携で新居浜商業高校の開講科目を受講する方法
- ③ 高等学校卒業程度認定試験（高認試験）を受験する方法

（その他、特定の検定で資格を取得すれば単位が加算されることもあります。）

まず①の定通併修では、前・後期各4回のレポートと4時間のスクーリング、および試験によって単位を認定します。今年度は「農業（農業と環境）」「商業（簿記）」「家庭（フードデザイン）」の3科目を実施していますが、来年度は「農業（草花）」「商業（ビジネス基礎）」の2科目を実施する予定です。これらの科目は、隔年で開講されています。単位数は、前・後期各2単位となります。

次に②の学校間連携についてですが、これは週1回、新居浜商業高校で実施される授業を受け、その平常点と試験によって単位を認定する方法です。来年度は引き続き「情報処理」が開講される予定となっています。（開講科目は変更される場合があります。）単位数は本校での授業と同じく、前・後期各1単位となります。

③の高認試験ですが、単位修得のために高認試験を受ける場合は、既に単位修得済や履修中の科目を除く科目の中から受験科目を選んで受けることになります。得られる単位数は受験科目によって変わりますが、本校で単位として認められるのは合計20単位までとなっています。

これらは2年次から受講または受験できますが、まずは定時制の授業で取れる単位を確実に取った上で、卒業予定に合わせて無理のない学習計画を立てるようにしましょう。

『数楽』の勧めⅡ

数学科 甲斐 誠

今回は、インド式計算方法(2ケタの数×2ケタの数)を少し紹介します。

- ① 「11から19までの2つの数のかけ算」

14×17 の場合 $\underline{14+7=21}$ $\underline{4\times7=28}$ より $\underline{210+28=238}$

16×18 の場合 $\underline{16+8=24}$ $\underline{6\times8=48}$ より $\underline{240+48=288}$

なぜならば 11から19までの2つの数を $10+a$, $10+b$ とすると

$$(10+a)(10+b)=100+10a+10b+ab=10(\underline{10+a+b})+\underline{ab}$$

- ② 「十の位が同じで、一の位をたすと10になる」とき

72×78 の場合 $\underline{7\times8=56}$ $\underline{2\times8=16}$ より $\underline{5616}$

46×44 の場合 $\underline{4\times5=20}$ $\underline{4\times6=24}$ より $\underline{2024}$

なぜならば 2つの数を $10a+b$, $10a+c$, $b+c=10$ とおくと

$$(10a+b)(10a+c)=100a^2+10ac+10ab+bc=100a^2+10a(b+c)+bc$$

$$=100a^2+10a\times10+bc=100a^2+100a+bc=100a(\underline{a+1})+\underline{bc}$$

- ③ 「十の位をたすと10になり、一の位が同じ」とき

29×29 の場合 $\underline{2\times9+9=25}$ $\underline{9\times9=81}$ より $\underline{2581}$

72×72 の場合 $\underline{7\times3+2=23}$ $\underline{2\times2=04}$ より $\underline{2304}$

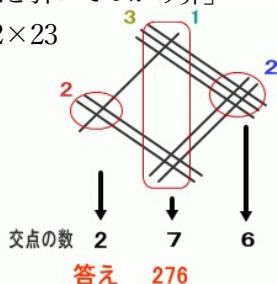
なぜならば 2つの数を $10a+c$, $10b+c$, $a+b=10$ とおくと

$$(10a+c)(10b+c)=100ab+10ac+10bc+c^2=100ab+10c(a+b)+c^2$$

$$=100ab+10c\times10+c^2=100ab+100c+c^2=100(\underline{ab+c})+\underline{c^2}$$

- ④ 「線を引いてのかけ算」

12×23



ひし形に交わるように2つの数の各位の数だけ線を引き、縦にその交点の数を数えることによってかけ算ができます。

インド式計算方法の一部を簡単に説明しましたが、他にも色々ありますので興味のある人は色々調べてみてください。また、今回紹介した計算方法についてより詳しく知りたい人は直接聞きに来てください。